



翔べ！松中生

令和5年度 第9号 1月9日発行

「新年を迎えて」

校長 齋藤 明

新年！明けましておめでとうございます。

今年は暖冬で、年末年始の天気も穏やかな日が多く、とても過ごしやすい冬休みでした。

元日の朝、初日の出を拝もうと校舎の屋上から日の出を待ちました。周囲を見渡すと緑の丘公園や松の木橋付近にも初日の出を待つ人が沢山出ていました。工業団地の横から金色に輝く光に、「松伏中生の幸せ」をお願いしました。(みんなで幸せな1年にしましょう！)

さて、今年の干支「十干十二支(じっかんじゅうにし)」は「甲辰(きのえたつ)」です。「甲」は、十干の一番目の文字で、物事の「はじまり」を象徴し、「辰」は万物が成長して動きが盛んになる象徴とされています。つまり、2024年は「物事のはじまり」と「大きな成長」の年になると言えるようです。



物事を始め、努力の成果や成長を感じるためには、次の「5つの気」が大切になります。

「元気」：いつも明るく前向きでいよう！

「やる気」：どんなことにも意欲的に取り組もう！

「勇氣」：困難なことでも逃げずにチャレンジしよう！

「本気」：手を抜かず真剣になろう！

「根気」：すぐに結果が出なくてもあきらめずに取り組もう！

「5つの気」を上手にコントロールしながら、自分で決めた事をやり抜き、一歩ずつ成長していきましょう。

また、マザーテレサは、よりよく生きるための「気をつける」事として、

「思考」に気をつけなさい、それはいつか「言葉」になるから。

「言葉」に気をつけなさい、それはいつか「行動」になるから。

「行動」に気をつけなさい、それはいつか「習慣」になるから。

「習慣」に気をつけなさい、それはいつか「性格」になるから。

「性格」に気をつけなさい、それはいつか「運命」になるから。と言っています。

だれもが、よりよい生き方をしたいと思っていますが、その運命のカギをにぎっているのは、思考(考え方)ということになりますね！

「松伏中生の幸せ」のため、いつも前向きな考えと前向きな言葉を心がけたいものですね。

1月は、3年生にとっての受験シーズン始まりの時、今まで取り組んできた学習の成果を思う存分発揮してください。

1年生は、楽しみにしていたスキー教室があります。しっかりとした体調管理をして、心に残る3日間としてください。

保護者の皆様におかれましては、本校の教育活動に温かいご理解ご協力をお願い申し上げます。本年もどうぞよろしくお祈り致します。

